

町社会体育施設から削除し、津野町集落活動拠点施設設置及び管理運営に関する条例に郷地区集落活動拠点施設を追加するもの。

可決（全員一致）

その他の議案

▼平成27年度大野統合簡易水道（西黒川）施設整備工事請負契約の変更契約の締結

契約金額

変更前

1億4千126万4千円

変更後

1億4千845万7千880円

請負者（有）西起組

可決（全員一致）

▼平成27年度町道勝登呂線道路災害復旧工事請負契約の締結

契約の方法 指名競争入札
契約金額 5千583万6千円
請負者

（株）谷渕組東津野支店

可決（全員一致）

委員会発表

▼津野町議会委員会条例の一部改正

津野町事務分掌条例の一部改正に伴い、津野町議会委員会条例中「住民福祉課」を「町民課、健康福祉課」に改め、「産業建設課」を「産業課」に、「西庁産業建設課」を「建設課」に改めるもの。

可決（全員一致）

専決処分の報告

▼平成27年度津野町葉山運動公園総合センター整備工事請負契約金額を490万1千400円増額し、6億2千590万1千400円とするもの。

▼平成26年度林道柿の木谷線災害復旧工事請負契約金額を169万9千920円減額し、6千944万4千円とするもの。

▼平成26年度林道東津野城川

線災害復旧工事請負契約金額を34万4千520円増額し、1億6千509万8千520円とするもの。



工事が進む葉山運動公園総合センター体育館

陳情の審査

▼「森林・林業政策の推進を求める意見書」採択についての陳情

（決定）採択
（理由）

森林は、公益的機能の保持や木材・エネルギー等の供給、二酸化炭素の吸収等々、国民の安全・安心、国土・環境を守る重要な国民共通の財産である。

しかし、森林・林業・木材関連産業の現状は、必要な予算が確保されていない森林吸収源対策や長期にわたる木材価格や国産材利用の低迷により経営基盤が依然として脆弱であり、山村の弊害も著しい状況となっている。

こうした中、本年3月「山村振興法」が改正され「地域の特性を活かした産業の育成による就業機会の創出」や「定住の促進」等が新たに基本理念に盛り込まれた。この新たな基本理念を踏まえ、山村地域の再生、地

域経済の活性化を図るためには、森林・林業政策の推進は急務であり安定財源の確保、立地条件に対応した森林整備、間伐材等の利活用、適切な治山対策、鳥獣害対策の実施等が重要となってくることから採択とした。

▼久保川地区連絡道の開設についての陳情

（決定）継続審査
（理由）

陳情の内容について、なお引き続き審査・調査、協議が必要であるため継続審査とした。